n=1 のとき、総和は1 であり、これは素数でない。 n=2 のとき、総和は3 であり、これは素数である。 n>=3 のとき、1 から n までの整数の総和は

$$\frac{1}{2}n(n+1)$$

であり、nとn+1は偶奇が相異なることに注意すれば、これは1より大きな2つの整数の積である。すなわち素数でない。